

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

当院におけるレベスティブ導入患者の使用経験と治療経過の検討

1. 研究の対象

2010年1月1日から2025年6月30日までの間に当院でレベスティブを開始した方

2. 研究目的・方法・研究期間

・研究目的

この研究は、当院で「レベスティブ」という薬を使用した小児の患者さんの診療記録を振り返って調べ、治療の効果や安全性について明らかにすることを目的としています。

レベスティブは、短腸症候群などの腸の病気により、栄養をとるのが難しい患者さんに対して使われる新しい薬で、国内では使用例がまだ限られています。

本研究を通じて、今後より適切にこの薬を使用するための参考となる情報を得たいと考えています。

・研究方法

この研究では、2010年1月1日から2025年6月30日までの間に、当院でレベスティブを使用した小児患者さんの診療情報を、電子カルテから収集します。

収集した情報は、個人が特定されないよう匿名化したうえで整理・分析し、治療の効果や安全性を検討します。この研究では、新たな検査や治療など、患者さんへの負担は一切ありません。

・研究期間

倫理委員会承認日から2028年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療記録、検査データ、薬の使用期間、身長・体重、栄養状態の変化など

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 小児外科 研究責任者 宇都宮 有美

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0513